

事務事業評価シート (1 / 2)

1 頁
令和 3 年 8 月 18 日
14 時 55 分 18 秒

評価年度 令和 2 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756010 スポーツ課施設管理係
事務事業 02557 スポーツセンター施設管理事業

所属長名 名倉 建志
担当者 岩井 政喜
電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第 8 次安城市総合計画		
5 K の分類	001	健康		
項目 (施策)	002	2 スポーツ		
施策の方針	003	スポーツ施設環境の整備		
事務事業	004	スポーツセンター施設管理事業		
事業期間	平成13年度 ~			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	しごとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例			
備考				

【事業分析】

対象	市民 (利用者) が
目的	気軽に安心して施設の利用をすることができるようにします。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、施設の適切な管理運営を行います。
事務内容	施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等

【コスト】

(単位 : 千円)

	平成31年度 決算額	令和 2 年度 決算額	令和 3 年度 予算額
トータルコスト	297,547	1,103,445	224,316
事業費	286,207	1,092,105	215,076
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	93,384	440,000	0
その他	75,891	187,254	30,950
一般財源	116,932	464,851	184,126
人件費計	11,340	11,340	9,240
正規 (人)	1.80	1.80	1.40
その他経費	0	0	0

	平成31年度	令和 2 年度	令和 3 年度
【事務事業活動実績】	スポーツセンターの管理、運営 (施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等) 非構造部材の耐震化とともに、老朽化部位の改修工事を行う	スポーツセンターの管理、運営 (施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等) 非構造部材の耐震化とともに、老朽化部位の改修工事を行う	スポーツセンターの管理、運営 (施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等)

事務事業評価シート (2 / 2)

2 頁
令和 3 年 8 月 18 日
14 時 55 分 18 秒

評価年度 令和 2 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02557 スポーツセンター施設管理事業

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成31年度	令和 2 年度	令和 3 年度
施設利用者数	人	69,000.00 70,013.00	137,000.00 64,256.00	95,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	スポーツセンターと同様の施設は他にありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	利用者も多く、市民ニーズは高い施設です。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍により利用者数は目標を下回りました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	窓口業務等を委託することで効率的な管理を行っています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	サービス水準は他自治体と比較して問題ありません。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和2年度は改修工事が完了し、8月に再オープンしましたが、コロナ禍の影響により利用者数は目標を下回りました。 スポーツ施設は、「健幸(ケンサチ)」のまちづくりに必要な施設です。 今後も、コロナウイルス対策を継続し、市民の皆さまが安心、安全に利用できるよう、施設管理を行っていきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート (1 / 2)

3 頁
令和 3 年 8 月 18 日
14 時 55 分 18 秒

評価年度 令和 2 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756010 スポーツ課施設管理係
事務事業 02559 レジャープール施設管理事業

所属長名 名倉 建志
担当者 岩井 政喜
電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第 8 次安城市総合計画		
5 K の分類	001	健康		
項目 (施策)	002	2 スポーツ		
施策の方針	003	スポーツ施設環境の整備		
事務事業	003	レジャープール施設管理事業		
事業期間	平成 11 年度 ~			
実施方法	全部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	しごとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例			
備考				

【事業分析】

対象	市民 (利用者) が
目的	気軽に安心して施設の利用をすることができるようにします。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、適切な施設の管理運営を行います。
事務内容	適正な施設の運営管理のための指定管理者へのモニタリング、施設設備の修繕等

【コスト】

(単位 : 千円)

	平成 31 年度 決算額	令和 2 年度 決算額	令和 3 年度 予算額
トータルコスト	707,353	98,387	114,840
事業費	702,313	93,347	109,560
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	136,263	0	0
その他	149,895	183	0
一般財源	416,155	93,164	109,560
人件費計	5,040	5,040	5,280
正規 (人)	0.80	0.80	0.80
その他経費	0	0	0

	平成 31 年度	令和 2 年度	令和 3 年度
【事務事業活動実績】	レジャープールの管理、運営 (施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等) 非構造部材の耐震化とともに、老朽化部位の改修工事を実施	レジャープールの管理、運営 (施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等)	レジャープールの管理、運営 (施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等)

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 2 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02559 レジャープール施設管理事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
施設利用者数	人	180,000.00 173,282.00	205,000.00 105,969.00	115,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市内にはレジャープールと同様の施設はありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	コロナ禍により利用者は減少しているが市民ニーズはあります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍により利用者が目標を下回っています。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	指定管理者制度を利用し、効率的な管理を行っています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	サービス水準は他自治体と比較して問題はありません。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和2年度は4月～5月をコロナウイルス対策のため休業したことやコロナ禍の影響により利用者は目標を下回りました。 スポーツ施設は「健幸（ケンサチ）」のまちづくりには必要な施設です。 今後も、感染症対策を継続し、市民の皆さまが安心、安全に利用できるよう、施設管理を行っていきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

5頁
令和 3年 8月18日
14時55分18秒

評価年度 令和 2年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756010 スポーツ課施設管理係
事務事業 02561 屋外体育施設管理事業

所属長名 名倉 建志
担当者 岩井 政喜
電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	003	スポーツ施設環境の整備		
事務事業	002	屋外体育施設管理事業		
事業期間	昭和41年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	しごとづくり	マニフェスト		地方創生 健幸
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例			
備考				

【事業分析】

対象	市民（利用者）が
目的	気軽に安心して施設の利用をすることができるようにします。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、施設の適切な管理運営を行います。
事務内容	施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕・改修等

【コスト】

（単位：千円）

	平成31年度 決算額	令和 2年度 決算額	令和 3年度 予算額
トータルコスト	225,360	505,453	177,109
事業費	208,980	489,073	163,909
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	23,962	465,229	24,769
一般財源	185,018	23,844	139,140
人件費計	16,380	16,380	13,200
正規（人）	2.60	2.60	2.00
その他経費	0	0	0

	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
【事務事業活動実績】	屋外体育施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等） ソフトボール場B球場の防球ネットの改修設計及び改修工事、陸上競技場改修設計	屋外体育施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等） 陸上競技場改修工事、総合運動公園照明設備改修設計	屋外体育施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等） 総合運動公園照明設備改修工事

事務事業評価シート（2/2）

6頁
令和 3年 8月18日
14時55分18秒

評価年度 令和 2年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02561 屋外体育施設管理事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
施設利用者数	人	289,200.00 284,224.00	289,200.00 188,541.00	200,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	2
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	一部の施設は民間等で実施していますが、全体としては不十分です		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	利用者も多く、市民のニーズが高い施設です。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナウイルス対策のため、多くの大会が中止になりました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	管理を委託するなどし、事務改善を行っています。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	サービス水準は他自治体と比較して問題ありません。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和2年度はコロナウイルス対策のため4月～5月休業したことやコロナ禍の影響により大会の中止があったため、施設利用者数は目標を下回りました。 陸上競技場の改修工事が終了し、新しくなった陸上競技場を多くの方に利用いただいています。 テニスコートは利用が非常に多く、人工芝の摩耗箇所が多くみられるようになってきたため、張替修繕の検討を行っていきます。 スポーツ施設は「健幸（ケンサチ）」のまちづくりに必要な施設です。 今後も、市民の皆さまが安心、安全に利用できるよう、施設管理を行っていきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

評価年度 令和 2年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756010 スポーツ課施設管理係
事務事業 02562 体育館施設管理事業所属長名 名倉 建志
担当者 岩井 政喜
電話番号 0566-75-3535**【基本情報】**

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	003	スポーツ施設環境の整備		
事務事業	001	体育館施設管理事業		
事業期間	昭和54年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	しごとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例			
備考				

【事業分析】

対象	市民（利用者）が
目的	気軽に安心して施設の利用をすることができるようにします。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、施設の適切な管理運営を行います。
事務内容	施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等

【コスト】

（単位：千円）

	平成31年度 決算額	令和 2年度 決算額	令和 3年度 予算額
トータルコスト	74,177	72,141	83,556
事業費	62,837	60,801	71,676
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	19,338	16,419	19,677
一般財源	43,499	44,382	51,999
人件費計	11,340	11,340	11,880
正規（人）	1.80	1.80	1.80
その他経費	0	0	0

	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
【事務事業活動実績】	体育館施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	体育館施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	体育館施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）

事務事業評価シート (2 / 2)

8 頁
令和 3 年 8 月 18 日
14 時 55 分 18 秒

評価年度 令和 2 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02562 体育館施設管理事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成31年度	令和 2 年度	令和 3 年度
施設利用者数	人	214,500.00 207,457.00	214,500.00 115,543.00	126,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市内には安城市体育館以外に体育館施設はありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	多くの利用があり、市民ニーズは高いです。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍の影響により多くの大会が中止になりました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	窓口業務を委託に出すなどし、効率的な事務を実施しています。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	サービス水準は他自治体と比較して問題ありません。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和2年度はコロナウイルス対策のため4月～5月を休業したことやコロナ禍の影響により大会の中止があったため、施設利用者数は目標を下回りました。 東祥アリーナ安城(安城市体育館)は市民のスポーツ拠点となる施設であり、「健幸(ケンサチ)のまちづくり」には必要な施設です。 今後も、感染症対策などを継続し、市民の皆さまが安心、安全に利用できるよう、施設管理を行っていきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート (1 / 2)

1 頁
令和 3 年 8 月 18 日
14 時 56 分 37 秒

評価年度 令和 2 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02563 地域スポーツ振興事業

所属長名 名倉 建志
担当者 中川 愛菜
電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第 8 次安城市総合計画		
5 K の分類	001	健康		
項目 (施策)	002	2 スポーツ		
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興		
事務事業	006	地域スポーツ振興事業		
事業期間	昭和41年度 ~			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生 健幸
根拠法令等	スポーツ推進委員に関する規則、小中・県立学校施設開放実施要綱			
備考	平成 2 8 年度の事務事業の見直しにより、平成 2 9 年度から以下の事業を統合しています。 ・地域スポーツ振興事業 ・歩け・ランニング運動事業 ・総合型地域スポーツクラブ育成事業 ・市民地域スポーツ交流会開催事業 ・学校施設スポーツ開放事業			

【事業分析】

対象	普段あまりスポーツをしない市民が
目的	スポーツをするきっかけとなります。
手段	普段あまりスポーツをしない人にスポーツを体験してもらったり、スポーツする人にも経験のない種目を体験してもらいなど、からだを動かす楽しさを感じてもらいスポーツ実施者の増加を図ります。
事務内容	スポーツ推進委員について、スポーツ推進委員の機関紙「マイスポーツ安城」だけでなく、生涯学習広報誌「あんでな」に紹介記事を掲載するなどさまざまな手段を使い P R を行いました。

【コスト】

(単位 : 千円)

	平成31年度 決算額	令和 2 年度 決算額	令和 3 年度 予算額
トータルコスト	19,330	17,395	23,491
事業費	14,290	12,355	18,211
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	3,920	3,087	4,000
一般財源	10,370	9,268	14,211
人件費計	5,040	5,040	5,280
正規 (人)	0.80	0.80	0.80
その他経費	0	0	0

	平成31年度	令和 2 年度	令和 3 年度
【事務事業活動実績】	地域スポーツ振興事業 市民地域スポーツ交流会事業 学校施設開放事業 歩け・ランニング運動 ラジオ体操関係	地域スポーツ振興事業 市民地域スポーツ交流会事業 学校施設開放事業 歩け・ランニング運動 (中止) ラジオ体操関係 (代替え事業)	地域スポーツ振興事業 市民地域スポーツ交流会事業 学校施設開放事業 歩け・ランニング運動 ラジオ体操関係

事務事業評価シート (2 / 2)

2 頁
令和 3 年 8 月 18 日
14 時 56 分 37 秒

評価年度 令和 2 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02563 地域スポーツ振興事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
地域スポーツ振興事業参加者	人	8,000.00 7,050.00	7,000.00 1,964.00	3,000.00 0.00
市民地域スポーツ交流会参加者	人	4,000.00 2,782.00	3,000.00 622.00	2,000.00 0.00
学校施設スポーツ開放利用者	千人	270.00 226.09	220.00 150.65	200.00 0.00
歩け・ランニング運動参加者	人	7,500.00 7,631.00	3,000.00 4,739.00	5,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が主催する事業です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	大きく減少する事業はありません。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍により一部事業の開催や開放を中止しました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	時期や参加者の動向を見ながら事業を実施しました。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和2年度は緊急事態宣言等により、地域スポーツ振興事業等の事業や学校開放事業の開放を中止するなどしました。 令和3年度は、感染防止対策等を実施のうえ、各種事業等を実施することも検討する必要があります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート (1 / 2)

3 頁
令和 3 年 8 月 18 日
14 時 56 分 37 秒

評価年度 令和 2 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02564 スポーツ振興計画推進事業

所属長名 名倉 建志
担当者 小木曾 賢
電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第 8 次安城市総合計画		
5 K の分類	001	健康		
項目 (施策)	002	2 スポーツ		
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興		
事務事業	005	スポーツ振興計画推進事業		
事業期間	昭和53年度 ~			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	義務的	性質別費目
健幸事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	スポーツ基本法第 3 0 条、第 3 1 条			
備考	平成 2 8 年度の事務事業の見直しにより、平成 2 9 年度から以下の事業から名称変更しています。 ・スポーツ推進審議会運営事務			

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	教育委員会からの諮問に応じて、スポーツの推進に関する事項について調査審議し、その事項を建議する目的でスポーツ推進審議会を設置しています。 平成 2 3 年度にスポーツ基本法の改正があったことから、会の名称を「スポーツ推進審議会」としました。 第 2 次スポーツ振興計画策定委員会にて、具体的な計画の内容についての検討を行うことができました。

【コスト】

(単位 : 千円)

	平成31年度 決算額	令和 2 年度 決算額	令和 3 年度 予算額
トータルコスト	1,362	1,365	3,710
事業費	102	105	2,390
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	102	105	2,390
人件費計	1,260	1,260	1,320
正規 (人)	0.20	0.20	0.20
その他経費	0	0	0

	平成31年度	令和 2 年度	令和 3 年度
【事務事業活動実績】	スポーツ推進審議会開催 (2 回)	スポーツ推進審議会開催 (2 回) e モニター実施	スポーツ推進審議会開催 (3 回) アンケート調査

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 2 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02564 スポーツ振興計画推進事業

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成31年度	令和 2 年度	令和 3 年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市のスポーツの目標や政策を示しています。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市民のニーズを調査します。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	審議会では、事業内容の報告や計画を審議できました。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	東京2020オリンピック・パラリンピック終了後に市民へのスポーツに関するアンケート調査を実施し、その結果を次年度にかけてのスポーツ振興計画中間見直しに反映するように計画していました。しかしながら、東京オリンピックが令和3年度に延期されたため、アンケート調査や計画の中間見直しを令和3年度から実施していくこととしました。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

5頁
令和 3年 8月18日
14時56分37秒

評価年度 令和 2年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02565 野外センター開放事業

所属長名 名倉 建志
担当者 三浦 一彦
電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	004	きずな		
項目（施策）	004	14生涯学習		
施策の方針	001	14生涯学習その他		
事務事業	003	野外センター開放事業		
事業期間	昭和47年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	安城市野外センターの設置及び管理に関する条例、管理に関する規則			
備考				

【事業分析】

対象	近代生活に慣れた市民が
目的	自然の尊さに気づくようになります。
手段	安城市の野外センターは、作手野外センターと茶臼山野外センターの2箇所あります。 7月から9月まで小中学校が利用しない日を一般に開放し、多くの市民の方に利用してもらっています。 1泊2日でファミリーキャンプを計画しています。
事務内容	利用申込みの際、利用手順や利用マナー等の指導をし、利用者同士が快適に過ごせる指導をしました。

【コスト】

（単位：千円）

	平成31年度 決算額	令和 2年度 決算額	令和 3年度 予算額
トータルコスト	734	630	791
事業費	104	0	131
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	104	0	131
人件費計	630	630	660
正規（人）	0.10	0.10	0.10
その他経費	0	0	0

	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
【事務事業活動実績】	野外センター一般開放 ファミリーキャンプ実 施	野外センター一般開放 （中止） ファミリーキャンプ実 施（中止）	野外センター一般開放 ファミリーキャンプ実 施

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 2 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02565 野外センター開放事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成31年度	令和 2 年度	令和 3 年度
野外センター利用者	人	800.00	0.00	200.00
		1,770.00	0.00	0.00
ファミリーキャンプ参加者	人	50.00	0.00	25.00
		41.00	0.00	0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が主催する事業です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市が主催する事業です。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	普通の生活とは違う環境が体験できるので利用があります。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	コロナ禍により施設利用を中止しました。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	コロナ禍により、昨年度は施設の一般開放を中止するとともに、ファミリーキャンプも中止しました。令和3年度は、感染防止対策を実施し、定員を削減させた上で一般開放を実施します。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

評価年度 令和 2年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02566 スポーツ活動表彰・激励事業

所属長名 名倉 建志
担当者 内藤 拓自
電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興		
事務事業	004	スポーツ活動表彰・激励事業		
事業期間	平成14年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	安城市体育表彰選考要綱、安城市全国大会等激励金交付要綱			
備考				

【事業分析】

対象	各競技種目で活躍している市民の方が
目的	国際大会、全国大会等に出場する際に励みとなります。
手段	国際大会、全国大会等に代表選手として出場する市民の活躍を激励するため、全国大会等激励金交付要綱に基づき、激励金の交付を行っています。また、選手や指導者の功績をたたえ、励みになるよう全国大会等で優秀な成績を残した選手やスポーツの普及・発展に寄与した人の表彰をしています。
事務内容	激励金交付制度については、制度の周知を強化し、交付者の増加を図りました。 体育表彰制度については、体育協会加盟団体に照会して、優秀な成績を残した選手の把握に努めました。

【コスト】

(単位：千円)

	平成31年度 決算額	令和 2年度 決算額	令和 3年度 予算額
トータルコスト	2,972	1,771	3,727
事業費	1,712	511	2,407
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,712	511	2,407
人件費計	1,260	1,260	1,320
正規（人）	0.20	0.20	0.20
その他経費	0	0	0

	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
【事務事業活動実績】	優秀選手等表彰 全国大会等出場者激励 金交付	優秀選手等表彰 全国大会等出場者激励 金交付	優秀選手等表彰 全国大会等出場者激励 金交付

事務事業評価シート (2 / 2)

8 頁
令和 3 年 8 月 18 日
14 時 56 分 37 秒

評価年度 令和 2 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02566 スポーツ活動表彰・激励事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成31年度	令和 2 年度	令和 3 年度
優秀選手等表彰	件	100.00	100.00	100.00
		149.00	66.00	0.00
全国大会等出場激励金交付	件	150.00	150.00	150.00
		245.00	31.00	0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が審査する制度です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	競技種目が増えています。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍により大会等が開催されず、目標を下回りました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	チェック表を作成し、事務の効率化を図っています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	隣接市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和2年度はコロナ禍で大会等が中止・縮小されましたが、令和3年度は引き続き制度を継続し、選手や団体の支援や意欲向上に繋げていきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

9頁
令和 3年 8月18日
14時56分37秒

評価年度 令和 2年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02567 ホームチームサポーター事業

所属長名 名倉 建志
担当者 小木曾 賢
電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	001	健康			
項目（施策）	002	2スポーツ			
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興			
事務事業	003	ホームチームサポーター事業			
事業期間	平成27年度～				
実施方法	全部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生	健幸
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	スポーツに関心のある市民の方が
目的	地元の企業トップチームを応援することにより、より身近にスポーツに親しめるようになります。
手段	安城市をホームタウンとする全国レベルの企業チームを市民サポーターが応援することで、スポーツ活動のきっかけづくりや本市を全国へPRする機会の充実を図ります。また、技術指導会等を開催することで、ジュニア世代の競技力向上、技術向上につなげ次世代を担うトップアスリートの育成を図ります。
事務内容	平成28年5月に事業の立ち上げを宣言する「キックオフ式」を開催しました。市内企業3チームを市民に知ってもらうこと、観戦に来てもらうこと、応援してもらうことを目的に事業を実施しています。

【コスト】

（単位：千円）

	平成31年度 決算額	令和 2年度 決算額	令和 3年度 予算額
トータルコスト	6,610	6,039	8,280
事業費	1,570	999	3,000
国庫支出金	785	500	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	785	499	3,000
人件費計	5,040	5,040	5,280
正規（人）	0.80	0.80	0.80
その他経費	0	0	0

	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
【事務事業活動実績】	ホームチームによるクリニック開催 応援バスツアー実施 日本リーグ開催	ホームチームによるクリニック開催（中止） 応援バスツアー実施（中止） 日本リーグ開催 チーム動画配信 地区公民館啓発コーナー設置	ホームチームによるクリニック開催 応援バスツアー実施 日本リーグ開催 チーム動画配信 地区公民館啓発コーナー設置

事務事業評価シート (2 / 2)

10 頁
令和 3 年 8 月 18 日
14 時 56 分 37 秒

評価年度 令和 2 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02567 ホームチームサポーター事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成31年度	令和 2 年度	令和 3 年度
安城市をホームチームとする全国レベルの企業チーム	チーム数	3.00 3.00	3.00 3.00	3.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が開催しています		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	ホームゲームには多くの市民が集まります		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍でイベントの開催が困難な状況となっています		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	チームとの連携を密にし、公民連携できる事業を模索しています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他市との情報交換をしています		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	コロナ禍のため、昨年度はクリニックや応援バスツアーは中止しました。 今後も各チームとの連携を密にし、効果的なPR方法の検討や感染症対策を取りながら安全安心に実施できる事業を検討します。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

11頁
令和 3年 8月18日
14時56分37秒

評価年度 令和 2年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02568 シティマラソン・市民駅伝大会事業

所属長名 名倉 建志
担当者 鈴木 陸史
電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	001	健康			
項目（施策）	002	2スポーツ			
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興			
事務事業	002	シティマラソン・市民駅伝大会事業			
事業期間	昭和42年度～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生	
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	スポーツをしたいと考えている市民が
目的	ランニング・ジョギングに取り組むようになります。
手段	総合運動公園と市街地を走るシティマラソンと、デンパーク園内と周辺道路をたすきで繋いでいく市民デンパーク駅伝大会の開催を、実行委員会へ補助金を出し運営しています。
事務内容	安城シティマラソンは、安全面の配慮から参加制限を設けました。市民デンパーク駅伝大会では、安全面の配慮からコースの一部変更を行うとともに、タスキ引継ぎの円滑化のため、中継所の位置を変更しました。

【コスト】

（単位：千円）

	平成31年度 決算額	令和 2年度 決算額	令和 3年度 予算額
トータルコスト	13,267	8,411	15,492
事業費	8,227	3,371	10,212
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	8,227	3,371	10,212
人件費計	5,040	5,040	5,280
正規（人）	0.80	0.80	0.80
その他経費	0	0	0

	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
【事務事業活動実績】	シティマラソン開催 （12/8） 市民駅伝大会開催 （2/9）	シティマラソン開催 （中止） 市民駅伝大会開催 （中止） 代替イベント「金哲彦のレッツ・ラントレ！」開催	シティマラソン開催 （12/12予定） 市民駅伝大会開催 （2/13予定）

事務事業評価シート (2 / 2)

12 頁
令和 3 年 8 月 18 日
14 時 56 分 37 秒

評価年度 令和 2 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02568 シティマラソン・市民駅伝大会事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
シティマラソン大会参加者	人	3,000.00 2,856.00	3,000.00 585.00	1,500.00 0.00
駅伝大会参加者	人	1,300.00 1,611.00	1,300.00 0.00	650.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が開催する事業です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	様々な形で参加することで、家族やグループの絆が醸成されます。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	感染症対策のため人が密集する事業の開催が困難となっています。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	WEB等を活用し、コロナ禍で開催できる事業を検討しました。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	近隣市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和2年度はコロナ禍のためシティマラソン及びデンパーク駅伝大会を中止し、代替イベントを実施しました。 令和3年度は、感染状況やワクチン接種状況を見極め、感染症対策を取りながら安全安心に参加できる事業の在り方を検討します。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート (1 / 2)

13頁
令和 3年 8月18日
14時56分37秒

評価年度 令和 2年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02569 競技スポーツ振興事業

所属長名 名倉 建志
担当者 小木 曾 賢
電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画次数	02 第8次安城市総合計画			
5Kの分類	001 健康			
項目(施策)	002 2スポーツ			
施策の方針	002 「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興			
事務事業	001 競技スポーツ振興事業			
事業期間	昭和47年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	安城市スポーツ振興補助金交付要綱			
備考	平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業を統合しています。 ・スポーツ大会補助金管理事務 ・早朝野球大会事業 ・安城選手権大会事業 ・スポーツスクール(教室)開催事業 ・スポーツ観戦推進事業 ・スポーツ選手育成事業 ・スポーツ指導者育成事業 ・自主スポーツグループ育成事業			

【事業分析】

対象	競技スポーツに取り組む人、スポーツに関心のある市民の方が
目的	日ごろの成果やスポーツのきっかけとなる機会の充実を図ります。
手段	安城市競技ナンバー1を決める安城選手権大会の開催やスポーツを始めるきっかけづくりとして、スポーツスクール・教室の開催、西三河以上の持ち回り大会に対し運営経費の一部の補助を行っています。
事務内容	安城選手権大会、スポーツスクール・教室及び大会補助等について、NPO安城市体育協会に委託し、運営等を任せて実施しています。

【コスト】

(単位：千円)

	平成31年度 決算額	令和 2年度 決算額	令和 3年度 予算額
トータルコスト	29,542	23,420	32,659
事業費	28,282	22,160	31,339
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	2,276	1,736	1,750
一般財源	26,006	20,424	29,589
人件費計	1,260	1,260	1,320
正規(人)	0.20	0.20	0.20
その他経費	0	0	0

	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
【事務事業活動実績】	安城選手権大会開催(冬季中止) スポーツスクール・教室開催(3期一部中止) スポーツ観戦推進事業 指導者講習会 補助金事業	安城選手権大会開催(秋季一部競技中止、冬季中止) スポーツスクール・教室開催(1期中止、2・3期一部中止) スポーツ観戦推進事業(中止) 指導者講習会(一部中止)	安城選手権大会開催(夏季、秋季、冬季大会) スポーツスクール・教室開催 スポーツ観戦推進事業 指導者講習会 補助金事業

事務事業評価シート（2/2）

評価年度 令和 2年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02569 競技スポーツ振興事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
安城選手権大会参加者	人	4,000.00 3,649.00	4,000.00 2,121.00	4,000.00 0.00
スポーツスクール・教室参加者	人	2,100.00 2,566.00	2,000.00 768.00	2,000.00 0.00
補助金交付大会参加者	人	2,910.00 2,696.00	3,290.00 0.00	2,200.00 0.00
スポーツ観戦推進事業参加者	人	150.00 169.00	100.00 0.00	100.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	安城市のスポーツ競技力を向上していくために必要な施策です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	安城市のスポーツ競技力を向上していくために必要な施策です。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	目的や目標に合った事業に参加しています。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	コロナ禍により計画通りに実施することができませんでした。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	隣接市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	<p>体育協会への委託事業として実施しています。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止する事業や競技もあったが、各競技団体と連携し感染対策を取りながら競技会等を実施しました。</p> <p>令和3年度は、引き続き、感染症対策を図りながら安全安心に競技会等を開催できるように市体育協会と連携を図っていきます。</p>

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	<p>本事業においては、2次評価を実施していません。</p>

事務事業評価シート（1/2）

15頁
令和3年8月18日
14時56分37秒

評価年度 令和2年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 03001 国際・全国大会推進活動事業

所属長名 名倉 建志
担当者 藤田 雄大
電話番号 75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興		
事務事業	009	国際・全国大会推進活動事業		
事業期間	平成30年度～令和4年度	5年間		
実施方法	全部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健全事業	ひとづくり	マニフェスト	地方創生	
根拠法令等	国際・全国大会推進活動実行委員会会則			
備考	オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの振興を通じ、多くの人々がスポーツに親しみ、関わり、健康で豊かな暮らすことができ、市民の元気な笑顔の輪が広がります。			

【事業分析】

対象	大規模スポーツに興味がある方に対し
目的	東京2020オリンピック・パラリンピックに関する事業、2026アジア競技大会、各種全国大会の開催を支援することで、市民への「みるスポーツ」の提供する。また、スポーツツーリズムを通じ、市外の方へ安城市の魅力を発信する。
手段	国際大会や全国大会の開催への協力、ナショナルチームの合宿誘致。
事務内容	東京2020オリンピック聖火リレー、パラリンピック聖火フェスティバルを実施 カナダ代表チームの合宿、日本リーグ開催、全日本大学女子ソフトボール選手権大会開催

【コスト】

（単位：千円）

	平成31年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 予算額
トータルコスト	20,355	20,991	46,863
事業費	8,385	9,021	34,323
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	8,385	9,021	34,323
人件費計	11,970	11,970	12,540
正規（人）	1.90	1.90	1.90
その他経費	0	0	0

	平成31年度	令和2年度	令和3年度
【事務事業活動実績】	全日本大学女子ソフトボール選手権大会開催 日本リーグ開催 ソフトボール1回 バスケット1回 聖火リレー実施準備 カナダ代表チーム事前合宿準備・日程調整交渉他	全日本大学女子ソフトボール選手権大会開催（代替大会の実施） 日本リーグ開催 ソフトボール2回 バスケット2回 聖火リレー（延期） 聖火リレー実施準備 カナダ代表チーム事前合宿準備・日程交渉他	全日本大学女子ソフトボール選手権大会開催 日本リーグ開催 ソフトボール2回 バスケット2回 聖火リレー実施 カナダ代表チーム事前合宿 パラリンピック聖火フェスティバル他

事務事業評価シート (2 / 2)

16 頁
令和 3 年 8 月 18 日
14 時 56 分 37 秒

評価年度 令和 2 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 03001 国際・全国大会推進活動事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成31年度	令和 2 年度	令和 3 年度
全国大会等の観客数	人	9,000.00 20,258.00	500.00 7,096.00	15,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	2
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が主催する事業です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	大きく減少する事業はありません。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍でイベントの開催が困難な状況となっています。		
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	参加者の動向を見ながら事業を実施しました。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和2年度は各種事業の中止や縮小を余儀なくされました。 令和3年度は、コロナ禍においても、関係団体と協議のうえ、感染症対策を実施したうえで、事業の実施を検討します。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。